

# 第13回有機化学物質研究会

## 野菜におけるPOPs農薬残留リスク 低減技術の開発

- 開催日時： 平成 25年 10月 30日 (水) 13:00 ~ 17:45
- 開催場所： つくば国際会議場 (エポカルつくば) 中ホール200  
(つくば市竹園2-20-3)
- 主催： (独)農業環境技術研究所
- プログラム (予定)
- 農業環境研究における有機化学研究の歩み
- なぜウリ科はPOPsを吸収してしまうのか? —メカニズムと変動要因—  
(独)農業環境技術研究所 有機化学物質研究領域 大谷 卓
- 栽培前に果実中POPs濃度を推定する —土壌診断法の確立と残された課題—  
(独)農業環境技術研究所 有機化学物質研究領域 清家 伸康
- 鉄資材を利用したPOPsのケミカルレメディエーション技術の開発  
愛媛大学 農学部 上田 祐子
- POPsの微生物分解研究はどこまで進展したか?  
—分解代謝経路から汚染土壌修復まで—  
(独)農業環境技術研究所 有機化学物質研究領域 高木 和広
- ズッキーニによる土壌残留ディルドリンのファイトレメディエーション  
福島県農業総合センター 齋藤 隆
- 活性炭を利用したキュウリのPOPs吸収抑制  
及び活性炭施用時の土壌処理殺虫剤利用技術の開発  
新潟県農業総合研究所 園芸研究センター 松澤 清二郎
- カボチャのPOPs吸収に関わる遺伝はどのようなになっているか?  
(独)農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業センター 杉山 慶太
- 参加費： 無 料
- 参加登録： (独)農業環境技術研究所 HP より <http://www.niaes.affrc.go.jp/>
- お問い合わせ： 〒305-8604 茨城県つくば市観音台3-1-3  
(独)農業環境技術研究所 有機化学物質研究領域 大谷 卓  
TEL: 029-838-8301; FAX: 029-838-8199; E-mail: otanit@affrc.go.jp